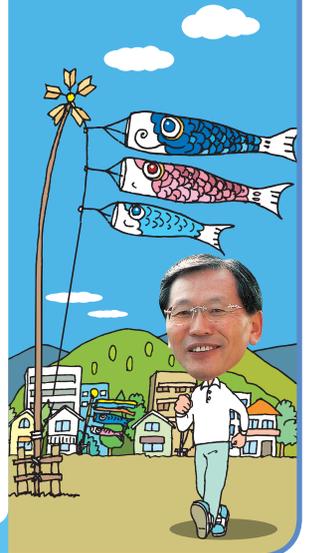


散歩道



先日、静岡県囲碁連盟会長八木勇さんの大倉喜七郎賞の受賞を祝う会が静岡市で開催された。日本の囲碁発展に尽くした人に贈られる最も栄誉のある賞だけに日本棋院や経済界から多くの著名人が出席し、私も日本棋院中遠支部長の野中さんと共に出席し、祝辞を述べた。

八木さんには、7年前にエコパで開催された世界アマチュア囲碁選手権や10年前に月見の里学遊館で行われた全国ねんりんピック囲碁大会の実行委員長を務めていただいていた大変お世話になったので、優れた人柄と功績に敬意を表し、心からのお祝いの気持ちをお伝えした。

「コンピューターとの囲碁対局」

席が隣り合った日本棋院副理事長の山城9段と囲碁がもたらす教育効果や頭脳トレーニングについて話をしているうちに、アメリカのグーグル社の人工知能コンピューターが世界最強棋士の韓国の李9段を破った話になった。

出す「方法から」局面ごとに人工知能が戦況や相手の様子を読み取った上で、一番適する手を打つ「方法に変えたこと」による勝利で、まさしく考えることができる人工知能コンピューターの誕生が実証されたことになった。

ロボットは、同じ動作を正確に何百、何千回もできることで、人より何百倍もの力を発揮する産業用ロボットから、人間と同じように考えて行動もできる人工知能を持つ時代へ入ってきた。

私たちのこれからの生活様式も変わるようになる。車は自動運転機能を持つようになり、ロボットが掃除・洗濯・食事の支度の大半もでき、事務の仕事分野も行うようになるに違いない。

いつの日にか感情までも有するロボットが誕生する時が来るかもしれないが、私たちが持つ喜怒哀楽の感情こそは、表す時も、方法も、程度も、千差万別であり、まさに人間の個性そのものであるので、ロボットがたどり着けない最後の領域とりたい。

これからの私たちに必要なものは、健全な身体とともに、人間らしい個性豊かな感受性を持つ心であると思う。



街の写真館

「街の写真館」では、地域やサークルの行事、お気に入りの写真やお子さんの写真などをお待ちしています！

住所・氏名・電話番号・写真のタイトルと簡単なコメントを書き添えて、郵送・Eメールでお送りください。

送り先

〒437-8666

袋井市役所企画政策課

シティプロモーション室「街の写真館」

✉ kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp



① ちいさな歌舞伎役者☆



② 上手に持てたよ♪

- ① 1,505グラムで生まれたけど、やっと退院できました！これからぐんぐん大きくなってね☆
松浦悠斗くん
- ② 両手を使って物を持ち、なんでも口に運びます(笑)。
山本愛友佳ちゃん

～時を越えて 夢をつなぐ～

袋井宿開設四〇〇年



第2回 久野城と松下氏

1590年(天正18年)、徳川家康の関東移封(しん)ともいふ久野城(ひくのしろ)城主の久野宗能(むねのぶ)も下総佐倉(さくらか)現千葉県へ移ってしまいました。その後、豊臣秀吉の配下の武将、松下之綱(のりたけ)が1万6千石で城主となりました。秀吉は家康をけん制するため、配下の武将を東海道路線の城主とし、それぞれ城の拡張と整備を行っていました。

之綱は、頭陀寺(かぶつでら)の館(いほ)現浜松市)に住んでいました頃、秀吉が初めて出仕した人物として知られています。之綱は火縄銃の時代に適応するため久野城の整備を進め、瓦葺きのやぐらや門などの建物が建てられました。大寺が天守閣こそありませんでしたが、天守と呼ばれるやぐらが建てられています。

1598年(慶長3年)に、之綱の跡を重綱(しげつな)が継ぐと、主を豊臣氏から徳川氏へとくら替えします。1600年(慶長5年)に勃発した関ヶ原の戦いでは東軍へ参加していましたが、1603年(慶長8年)に無断で久野城の石垣を築いたことを理由に、常陸小張(ひらね)現茨城県)1万6千石へ移封となりました。重綱の移封後、久野藩は一時廃止されました。